

石川工業高等専門学校		開講年度	令和03年度 (2021年度)		授業科目	特別英語演習
科目基礎情報						
科目番号	18450		科目区分	一般 / 選択		
授業形態	講義		単位の種別と単位数	履修単位: 1		
開設学科	建築学科		対象学年	5		
開設期	後期		週時間数	2		
教科書/教材	【スピーキングコース】 Michael McCarthy, Jeanne McCarten, Helen Sandiford「TOUCHSTONE Second Edition Student's Book 4」 (Cambridge University Press) 【リスニングコース】 藪越知子, Ryan Smithers「Listening Upgrade for the TOEIC Test」 (金星堂) 【リーディングコース】 神崎正哉・TEX加藤・Daniel Warriner「TOEIC L & R TEST 読解特急2 スピード強化編」 (朝日新聞出版)					
担当教員	細川 真衣,西村 知修,マシュー フィン					
到達目標						
1. コミュニケーション活動に必要なとなる基本的な語彙や慣用句的な使い方を理解し、実際に活用できる。 2. 規則に基づいた文法構造を理解し、実際に活用できる。 3. 限られた長さの読解文または聴解文、会話において、主旨、目的、基本的な文脈が理解できる。 4. 複数の情報の関連づけを行うことができる。						
ルーブリック						
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
到達目標 1	コミュニケーション活動に必要なとなる基本的な語彙や慣用句的な使い方を幅広く理解し、実際に活用できる。		コミュニケーション活動に必要なとなる基本的な語彙や慣用句的な使い方を概ね理解し、実際に活用できる。		コミュニケーション活動に必要なとなる基本的な語彙や慣用句的な使い方を理解し、実際に活用することが困難である。	
到達目標 2	規則に基づいた文法構造をよく理解し、実際に活用できる。		規則に基づいた文法構造を概ね理解し、実際に活用できる。		規則に基づいた文法構造を理解し、実際に活用することが困難である。	
到達目標 3	限られた長さの読解文または聴解文、会話において、主旨、目的、基本的な文脈が詳細まで理解できる。		限られた長さの読解文または聴解文、会話において、主旨、目的、基本的な文脈が理解できる。		限られた長さの読解文または聴解文、会話において、主旨、目的、基本的な文脈を理解することが困難である。	
到達目標 4	複数の情報の関連づけを正確に行うことができる。		複数の情報の関連づけを概ね正確に行うことができる。		複数の情報の関連づけを行うことが困難である。	
学科の到達目標項目との関係						
本科学習目標 1 本科学習目標 3 創造工学プログラム C1						
教育方法等						
概要	習熟度・目的別にスピーキング、リスニング、リーディングの3コースに分け、各技能のレベルアップに重点を置いた取り組みを通し、さまざまなシーンに必要な基本的語彙力、文法、会話のやりとりなどの基本重要事項の確認および定着学習を行う。これらの演習を通じて幅広い視点から自らの立場を理解し、社会や環境に配慮できる思考、および国際社会を多面的に考えることができる教養と語学力を培う。					
授業の進め方・方法	【事前事後学習など】 適宜課題を課す。 【関連科目】 英語講読 Ⅲ					
注意点	・各コースの内容に応じた小テストを行う。 ・リスニングコース・リーディングコースはTOEIC Listening & Reading IPを実施する。 【評価方法・評価基準】 後期中間試験、学年末試験を実施する。成績の評価基準として60点以上を合格とする。 スピーキングコース【S】：中間試験(40%)、学年末試験(40%)、小テスト・課題(20%) リスニングコース【L】・リーディングコース【R】：中間試験(30%)、学年末試験(30%)、TOEIC L&R IP(20%)、小テスト・課題(20%)					
テスト						
授業の属性・履修上の区分						
☐ アクティブラーニング		☐ ICT 利用		☒ 遠隔授業対応		☐ 実務経験のある教員による授業
授業計画						
		週	授業内容		週ごとの到達目標	
後期	3rdQ	1週	ガイダンス、【S】 Unit1 Interesting lives 【L】 Unit1 写真描写(1), Unit5 応答(1) 【R】 予定表、一覧表		【S】 人生について語るときの表現を理解する【L】 人を描写する表現、Wh疑問文が聞き取れる【R】 予定表、一覧表の内容が理解できる	
		2週	【S】 Unit2 Personal tastes 【L】 Unit2 写真描写(2), Unit6 応答(2) 【R】 クーポン、招待状		【S】 ファッションに関するやりとりに使う表現を理解する【L】 人を描写する表現、Wh疑問文が聞き取れる【R】 クーポン、招待状の内容が理解できる	
		3週	【S】 Unit3 World cultures 【L】 Unit3 写真描写(3), Unit7 応答(3) 【R】 アンケート、注文書・申込書		【S】 自国の伝統文化について語るときの表現を理解する【L】 場所やモノを描写する表現、さまざまな疑問文が聞き取れる【R】 アンケート、注文書・申込書の内容が理解できる	
		4週	【S】 Unit4 Socializing 【L】 Unit4 写真描写(4), Unit8 応答(4) 【R】 送り状、説明書		【S】 社交に関するやりとりに使う表現を理解する【L】 さまざま描写表現、許可や依頼、勧誘・提案の表現が聞き取れる【R】 送り状、説明書の内容が理解できる	
		5週	【S】 Unit5 Law and order 【L】 Unit9 応答(5), Unit10 応答(6) 【R】 設問の速読		【S】 法律や規則に関するやりとりに使う表現を理解する【L】 付加疑問文を含むさまざまな応答表現が聞き取れる【R】 設問の速読ができる。	
		6週	【S】 Unit6 Strange events 【L】 Unit11 会話(1), Unit12 会話(2) 【R】 テキストメッセージ、オンラインチャット		【S】 未知の体験、偶然の出来事、迷信に関するやりとりに使う表現を理解する【L】 聞き取るべき情報が把握できる【R】 テキストメッセージ、オンラインチャットの内容が理解できる	

		7週	【S】 【L】 【R】 まとめと復習	【S】 Unit1-Unit6で学んだ表現に対する理解を深める 【L】 1週-6週で扱った表現が聞き取れる【R】 1週-6週で扱った範囲の理解を深める
		8週	【S】 Unit7 Problem solving 【L】 Unit13 会話(3), Unit14 会話(4) 【R】 広告, 求人広告	【S】 問題解決のためのやりとりを使う表現を理解する 【L】 誰に関する会話か把握できる, 表現の言い換えが理解できる【R】 広告, 求人広告の内容が理解できる
	4thQ	9週	【S】 Unit8 Behavior 【L】 Unit15 会話(5), Unit16 会話(6) 【R】 お知らせ, レビュー	【S】 自分や他者がとった行動について語るときの表現を理解する【L】 話し手の意図が理解できる, 3人による会話が聞き取れる【R】 お知らせ, レビューの内容が理解できる
		10週	【S】 Unit9 Material world 【L】 Unit17 会話(7), Unit18 会話(8) 【R】 ビジネスEメール, ビジネスレター	【S】 所有物やお金の使い方について語るときの表現を理解する【L】 会話と図表の情報を関連づけることができる【R】 ビジネスEメール, ビジネスレターの内容が理解できる
		11週	【S】 Unit10 Fame 【L】 Unit19 説明文(1), Unit20 説明文(2) 【R】 Part 6長文穴埋め問題	【S】 著名人の名声について語るときの表現を理解する【L】 聞き取るべき情報が把握できる【R】 Part 6長文穴埋め問題のコツが理解できる。
		12週	【S】 Unit11 Trends 【L】 Unit21 説明文(3), Unit22 説明文(4) 【R】 社内回覧, 記事	【S】 世の中の動向について語るときの表現を理解する【L】 表現の言い換えや話し手の意図が理解できる【R】 社内回覧, 記事の内容が理解できる
		13週	【S】 Unit12 Careers 【L】 Unit23 説明文(5) 【R】 予定表とEメール	【S】 仕事選びやキャリア計画に関するやりとりを使う表現を理解する【L】 説明文と図表の情報を関連づけることができる【R】 予定表とEメールを関連づけて内容が理解できる
		14週	【S】 まとめと復習 【L】 Unit24 説明文(6) 【R】 広告・注文書・Eメール	【S】 Unit7-Unit12で学んだ表現に対する理解を深める【L】 さまざまな説明文が聞き取れる【R】 広告・注文書・Eメールを関連づけて内容が理解できる
		15週	【S】 【L】 【R】 後期復習	【S】 【L】 【R】 まとめの問題に取り組み, 理解を深める
		16週		

モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標

分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週
評価割合					
	試験	小テスト・課題	実力試験	合計	
総合評価割合	200	60	40	300	
基礎的能力【S】	80	20	0	100	
専門的能力【S】	0	0	0	0	
分野横断的能力【S】	0	0	0	0	
基礎的能力【L】	60	20	20	100	
専門的能力【L】	0	0	0	0	
分野横断的能力【L】	0	0	0	0	
基礎的能力【R】	60	20	20	100	
専門的能力【R】	0	0	0	0	
分野横断的能力【R】	0	0	0	0	